

平成 28 年 3 月 16 日  
商 工 中 金

## 「地域中核企業支援貸付制度」適用 ハイブリット自動車向けエンジン部品製造に新規参入する 由布合成化学株式会社を金融面からサポート！

商工中金は、平成 27 年 4 月に「地域中核企業支援貸付」を創設しています。この制度は、地域中核企業が収益力向上のために行う新事業進出や事業再編等を民間金融機関と協調して後押しし、地域の関連企業等への波及により地域経済全体の活性化を目指すものです。

商工中金（大森支店）は、同制度を活用し、由布合成化学株式会社（本社：東京都大田区、代表者：藤原 義晴氏）に対し、民間金融機関と協調して、ハイブリット自動車向けエンジン部品製造に新規参入するために必要な資金 1 億円を融資しました。

由布合成化学株式会社は、金型設計・製作から成形、組立までを一貫対応する合成樹脂成形製品の総合メーカーです。マレーシア、タイ、中国に海外生産拠点としてグループ会社を抱える一方で、大分県内に 3 つの自社工場と 1 つのグループ会社を有して、地元の協力企業と数多く仕入や外注取引を行うとともに、地域雇用にも大きく貢献しています。

同社は、自社の射出成形技術を活かして、新たにハイブリット自動車向けのエンジン部品の試作開発に成功し、このたび、国内で量産体制を構築する事業計画を策定しました。本事業の拡大に伴い、地元業者との取引量を増やし、工場の新規雇用も含めて、大分県の地域経済の活性化に貢献していく方針です。商工中金は、こうした同社の計画を地域経済への波及効果や雇用拡大に貢献するものと高く評価し、民間金融機関と協調して必要資金を融資しました。

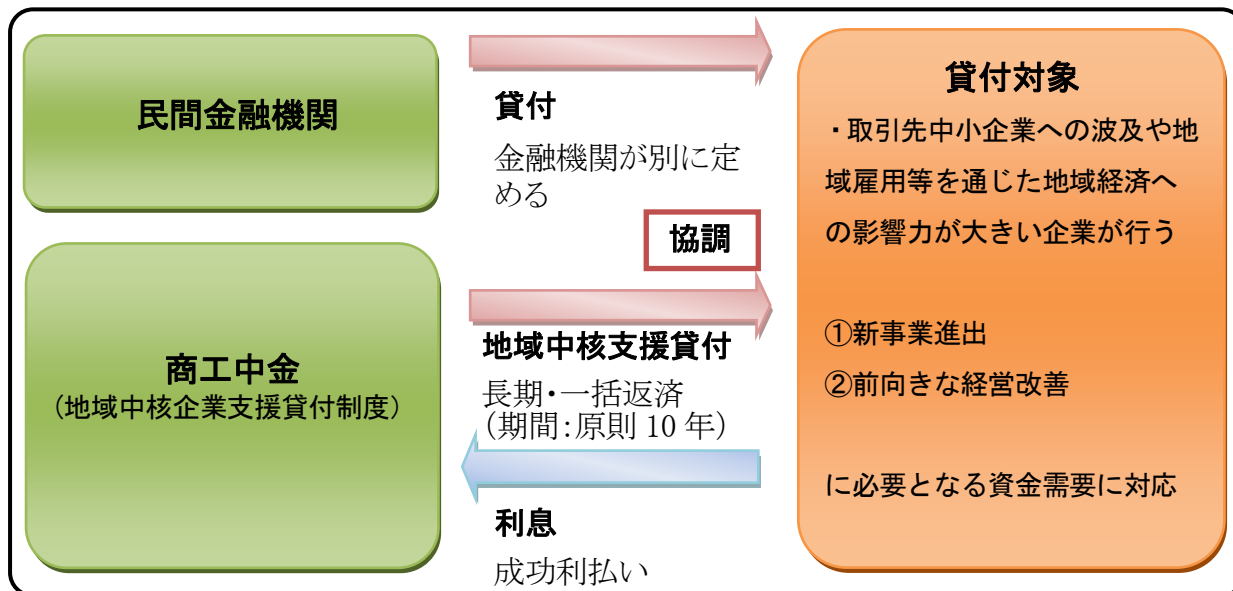
これからも商工中金は、同制度の活用を通じて、直接融資のみならず、経営課題に対するさまざまなソリューションや情報提供を行い、支援対象企業を核とした地域への波及効果の高い取組みを通じて地域経済の活性化へ貢献してまいります。

### 【由布合成化学株式会社の概要】

所在地	本社：東京都大田区中央 4-35-8 大分工場：大分県国東市武蔵町糸原 756	資本金	38 百万円
代表者	藤原 義晴	従業員数	226 名 (平成 28 年 3 月現在)
業種	プラスチック製品製造業	設立	昭和 38 年 12 月

## 【地域中核企業支援貸付制度】

### 1. スキーム概要



### 2. 貸付制度の概要

#### ○貸付条件

貸出形式	証書貸付
限度額	5億円
償還方法	期限一時返済
利率	成功の場合は当金庫所定の利率、不成功の場合0.6%
貸付期間	原則10年

#### ○利率（成功判定）

- ・利率は、事業の成否に応じた変動金利とする。
- ・債務者の直近決算の経常損益が赤字の場合は0.6%、黒字の場合は商工中金所定の利率とする。
- ・なお、黒字の場合であっても、新事業計画の場合は、当該計画の売上、経営改善計画の場合は、当該計画の経常損益それぞれに対する達成率が一定未満の場合は0.6%とする。